

平成28年度第1四半期再資源化預託金等特別会計収支計算書(案)の説明書

平成28年4月1日から平成28年6月30日まで

資料3-2

平成28年9月28日
資金管理センター

※1 金額の表示について：百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値とは一致しない。金額がないものは「-」、金額はあるが単位未満のものは「0」で表示している。なお、金額がマイナスの場合は「△」で表示している。

※2 想定進捗率について：年度当初に想定した当期の年度予算に対する進捗率である。

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

① 預託金預り収入

再資源化等預託金預り収入

ア. 預託方法別の預託台数

	平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度想定(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	108万台	512万台	21%	22%	110万台	△2万台	98%
引取時預託(後付預託を除く)	1万台	3万台	32%	25%	1万台	△0万台	85%
合計(A)	109万台	515万台	21%	22%	112万台	△2万台	98%
引取時預託(後付預託のみ)(B)	1万台	2万台	29%	25%	1万台	△0万台	76%
預託台数合計(A)+(B)	110万台	518万台	21%	22%	113万台	△3万台	98%

イ. 品目別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車を除いたもの)

	平成28年度1Q			平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異 (a)-(c)
	実績(a)	年度想定(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,510円	6,400円	110円	6,350円	160円
エアバッグ類	2,090円	2,090円	0円	2,100円	△10円
フロン類	1,820円	1,840円	△20円	1,840円	△20円
合計	10,420円	10,330円	90円	10,290円	130円

ウ. 品目別の装備率(エアバッグ類・フロン類未装備車を除いたもの)

	平成28年度1Q			平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異 (a)-(c)
	実績(a)	年度想定(b)	差異(a)-(b)		
エアバッグ類	99%	99%	0	99%	0
フロン類	99%	99%	0	99%	0

エ. 金額

	平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	11,366百万円	53,123百万円	21%	22%	11,467百万円	△101百万円	99%

情報管理預託金預り収入

ア. 預託方法別の預託台数

	平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度想定(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	108万台	512万台	21%	22%	110万台	△2万台	98%
引取時預託	1万台	3万台	32%	25%	1万台	△0万台	85%
合計(A)	109万台	515万台	21%	22%	112万台	△2万台	98%

イ. 金額

	平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	142百万円	670百万円	21%	22%	145百万円	△3百万円	98%

預託金預り収入計

金額	平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	11,508百万円	53,793百万円	21%	22%	11,612百万円	△104百万円	99%

② 特定資産運用収入

再資源化預託金等特定資産運用収入

金額	平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	2,324百万円	9,489百万円	24%	26%	2,672百万円	△348百万円	87%

【実績の進捗状況】

○新車購入時預託台数の進捗率は、概ね想定どおり。新車販売台数について、軽自動車は想定を下回ったものの、登録車は想定どおりであった。
《参考》(一社)日本自動車工業会の平成28年度国内新車需要見通し:526万台(平成28年3月17日発表)

《新車購入時預託台数実績》

平成28年度実績	登録車 軽自動車 ^(※3)	1Q		2Q		3Q		4Q		合計	
		108万台	72万台 35万台							108万台	72万台 35万台
平成27年度実績	登録車 ^(※3) 軽自動車	110万台	69万台 41万台	123万台	80万台 43万台	114万台	72万台 42万台	147万台	92万台 55万台	494万台	312万台 181万台
平成28年度想定	登録車 軽自動車	115万台	72万台 43万台	129万台	81万台 48万台	116万台	73万台 43万台	152万台	95万台 57万台	512万台	322万台 190万台
平成28年度自工会 見通し ^(※4)	登録車 軽自動車	116万台	73万台 43万台	133万台	84万台 49万台	119万台	75万台 44万台	158万台	100万台 58万台	526万台	331万台 195万台

※3 (一社)日本自動車販売協会連合会及び(一社)全国軽自動車協会連合会発表の新車販売台数

※4 四半期毎の台数は、過去10年間の新車時預託台数実績の比率を基に本財団が試算。

○引取時預託台数(後付預託を除く)の進捗率は、想定を上回った。

○ASR平均単価は、前年度実績を基に作成した予算単価を上回った。エアバッグ類及びフロン類の平均単価は、概ね想定どおり。

○各品目の装備率は、想定どおり。

以上のとおり、主として新車販売台数が概ね想定どおりであったことから、再資源化等預託金預り収入の進捗率は、概ね想定どおり。

【平成27年度同期実績との比較】

○新車購入時預託台数は、軽自動車の販売台数が減少したことが影響して、平成27年度同期実績を下回った。

○ASR平均単価は、新車販売台数に占める登録自動車の比率が前年度同期実績を上回った(前年度63%→今年度67%)ことから、平成27年度同期実績を上回った。

以上のとおり、新車購入時預託台数が減少したものの、プラス要因があったため、再資源化等預託金預り収入は、平成27年度同期実績と同水準となった。

《品目別預託方法別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車を除いたもの)》

	平成28年度1Q実績		平成28年度1Q想定		平成27年度1Q実績	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
ASR	6,510円	5,720円	6,400円	5,670円	6,360円	5,540円
エアバッグ類	2,090円	2,350円	2,090円	2,330円	2,090円	2,330円
フロン類	1,820円	2,110円	1,840円	2,130円	1,840円	2,140円
合計	10,420円	10,180円	10,330円	10,130円	10,290円	10,010円

《品目別預託方法別の装備率》

	平成28年度1Q実績		平成28年度1Q想定		平成27年度1Q実績	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
エアバッグ類	99%	32%	99%	34%	99%	34%
フロン類	99%	31%	99%	30%	99%	28%

【実績の進捗状況】

情報管理預託金預り収入の進捗率は、概ね想定どおり。

【平成27年度同期実績との比較】

預託台数合計が平成27年度実績を下回ったことから、情報管理預託金預り収入は、平成27年度同期実績を下回った。

【実績の進捗状況】

日本銀行による金融緩和策の影響から、取得対象の国債の利回りがマイナスとなり、平成28年2月から5月にかけては国債の取得を行わなかったことが影響して、特定資産運用収入の進捗率は、想定を下回った。

【平成27年度同期実績との比較】

保有債券の残高は前年に比べ増加したが、保有債券全体の利率の低下(1.18%→1.11%)により、特定資産運用収入は平成27年度同期実績を下回った。

《保有債券残高実績》

平成28年度1Q末残高	平成27年度1Q末残高
9,057億円	9,013億円

2. 事業活動支出

① 預託金払渡支出

再資源化等預託金払渡支出

ア. 品目別の払渡台数

	平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度想定(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
ASR	82万台	320万台	26%	27%	85万台	△4万台	96%
エアバッグ類	65万台	254万台	26%	28%	66万台	△1万台	98%
フロン類	78万台	287万台	27%	30%	82万台	△4万台	95%

イ. 品目別の平均単価

	平成28年度1Q			平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異 (a)-(c)
	実績(a)	年度想定(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,130円	6,120円	10円	6,110円	20円
エアバッグ類	2,320円	2,300円	20円	2,290円	30円
フロン類	2,080円	2,080円	0円	2,080円	0円

ウ. 金額

	平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	8,148百万円	31,347百万円	26%	28%	8,434百万円	△286百万円	97%

【実績の進捗状況】

- 引取業者引取台数の進捗率は、想定を下回った。
- 各品目の払渡台数は、引取業者引取台数の減少等により、いずれも想定を下回った。
- 各品目の平均単価は、いずれも概ね想定どおり。
- 以上のとおり、主として引取業者引取台数が減少したことから、再資源化等預託金払渡支出は想定を下回った。

《引取業者引取台数実績》

平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
実績(a)	年度想定(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
82万台	337万台	24%	26%	87万台	△6万台	94%

《引取業者引取台数におけるエアバッグ類・フロン類の装備率実績》

	平成28年度1Q		平成27年度1Q 実績
	実績	年度想定	
エアバッグ類	77%	78%	74%
フロン類	88%	88%	88%

【平成27年度同期実績との比較】

- 各品目の払渡台数は、いずれも前年同期実績を下回った。
- 各品目の平均単価は、いずれも平成26年度同期実績と同水準。
- 以上のとおり、再資源化等預託金払渡支出は、平成27年度同期実績を下回った。

情報管理預託金払渡支出

ア. 台数

	平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度想定(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	87万台	327万台	27%	28%	92万台	△5万台	95%

イ. 金額

	平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	150百万円	578百万円	26%	27%	153百万円	△3百万円	98%

【実績の進捗状況】

- 情報管理預託金払渡台数の進捗率は、概ね想定どおり。
- 単価230円の情報管理預託金払渡台数の比率は、想定を下回った。
- 以上のとおり、情報管理預託金払渡支出は、概ね想定どおり。

《情報管理預託金払渡支出の単価別の払渡台数》

1台当たり単価	平成28年度1Q実績		平成28年度想定		平成27年度1Q実績	
	払渡台数	比率	払渡台数	比率	払渡台数	比率
130円	50万台	58%	174万台	53%	59万台	64%
230円	37万台	42%	153万台	47%	33万台	36%
合計	87万台	100%	327万台	100%	92万台	100%

【平成27年度同期実績との比較】

- 情報管理預託金払渡台数は、平成27年度同期実績を下回った。
- 単価230円の情報管理預託金払渡台数の比率は、平成27年度同期実績を上回った。
- 以上のとおり、情報管理預託金払渡支出は、平成27年度同期実績を下回った。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

	平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	1,038百万円	3,964百万円	26%	28%	979百万円	60百万円	106%

【実績の進捗状況】

- 未払再資源化預託金等利息支払支出の進捗率は、想定を下回った。

【平成27年度同期実績との比較】

- 払渡台数は平成27年度同期実績と比べて減少したものの、1台あたりの利息単価が平成27年度実績を上回った(例: ASR利息単価実績: 700円→770円)ことから、未払再資源化預託金等利息支払支出は、平成27年度同期実績を上回った。

《各年度の利率》

平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%	1.330%	1.299%	1.236%	1.163%	1.062%

※5 利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金払渡支出計

金額

	平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
	9,336百万円	35,890百万円	26%	28%	9,565百万円	△230百万円	98%

②預託金輸出返還支出

再資源化預託金等輸出返還支出

ア. 台数

平成28年度1Q				平成27年度1Q	実績対前年度差異	
実績(a)	年度想定(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	実績(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
33万台	150万台	22%	25%	38万台	△5万台	87%

イ. 平均単価

平成28年度1Q			平成27年度1Q	実績対前年度差異
実績(a)	年度想定(b)	差異(a)-(b)	実績(c)	(a)-(c)
11,400円	11,480円	△80円	11,510円	△110円

ウ. 金額

平成28年度1Q				平成27年度1Q	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	実績(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
3,717百万円	17,225百万円	22%	25%	4,328百万円	△611百万円	86%

【実績の進捗状況】

○今般の経済情勢等(※6)の影響による中古車輸出の減少により、輸出返還台数の進捗率は想定を下回った。

※6 中古車輸出が減少した一因として、輸出先の国別上位に挙がるスリランカ、ミャンマーに減少要因があったことが考えられる。

・スリランカ向け輸出台数：2015年4月～6月 14,729台 ⇒ 2016年4月～6月 4,727台（10,002台減少、前年同期比32%）

要因：関税率の引上げ

《参考》浜銀総合研究所 <https://www.yokohama-ri.co.jp/html/report/pdf/shinsha1605.pdf>

・ミャンマー向け輸出台数：2015年4月～6月 42,130台 ⇒ 2016年4月～6月 35,671台（6,459台減少、前年同期比85%）

要因：自動車輸入時における車庫証明書の添付義務化、右ハンドル規制の動向不透明

《参考》日本貿易振興機構 <https://www.jetro.go.jp/world/qa/04A-021209.html>

○輸出返還平均単価は、概ね想定どおり。

以上のとおり、主として輸出返還台数の減少により再資源化預託金等輸出返還支出の進捗率は予算を下回った。

《輸出返還台数実績》

	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
平成28年度実績	33万台				33万台
平成28年度想定	38万台	38万台	38万台	38万台	150万台
平成27年度実績	38万台	36万台	37万台	38万台	149万台

【平成27年度同期実績との比較】

○輸出返還台数は、平成27年度同期実績を下回った。

○輸出返還平均単価は、平成27年度同期実績を下回った。

以上のとおり、再資源化預託金等輸出返還支出は、平成27年度同期実績を下回った。

【参考】輸出返還平均単価の推移

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度1Q
9,720円	10,470円	10,760円	10,760円	11,140円	11,190円	11,170円	11,250円	11,420円	11,460円	11,400円

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成28年度1Q				平成27年度1Q	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	実績(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
367百万円	1,719百万円	21%	24%	397百万円	△31百万円	92%

【実績の進捗状況】

未払再資源化預託金等利息支払支出の進捗率は、利息単価が想定を下回ったことから、想定を下回った。

《利息が付された輸出返還1台当たりの利息単価の実績》

	平成28年度1Q			平成27年度1Q	
	実績(a)	想定(b)	差異(a)-(b)	実績(c)	実績対前年度差異(a)-(c)
利息単価	1,124円	1,132円	△8円	1,057円	67円

《預託年度別の輸出返還台数実績》

預託年度	平成28年度1Q		
	実績	年度想定	進捗率
平成16年度	3万台	12万台	22%
平成17年度	10万台	36万台	27%
平成18年度	6万台	27万台	22%
平成19年度	3万台	16万台	20%
平成20年度	2万台	9万台	21%
平成21年度	1万台	9万台	12%
平成22年度	2万台	11万台	23%
平成23年度	1万台	9万台	16%
平成24年度	1万台	6万台	21%
平成25年度	1万台	5万台	20%
平成26年度	1万台	3万台	20%
平成27年度	1万台	5万台	27%
平成28年度	0万台	2万台	1%
合計	33万台	150万台	22%

※7 利息は預託年度に応じて複利計算される。

※8 当年度預託の自動車の当年度輸出返還には利息は付されない。

【平成27年度同期実績との比較】

輸出返還する自動車1台あたりの利息単価が、平成27年度実績を上回った(台あたり利息単価実績:1,057円→1,124円)ものの、輸出返還台数が平成27年度同期実績と比べて減少したことから、未払再資源化預託金等利息支払支出は、平成27年度同期実績を下回った。

《各年度の利率》

平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%	1.330%	1.299%	1.236%	1.163%	1.062%

預託金輸出返還支出計

金額

平成28年度1Q				平成27年度1Q	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率	実績(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
4,087百万円	18,943百万円	22%	25%	4,725百万円	△642百万円	86%

③他会計への繰入金支出

承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出

金額

平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)(※9)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
136百万円	136百万円	100%		119百万円	17百万円	114%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)(※9)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
17百万円	17百万円	100%		13百万円	4百万円	129%

他会計への繰入金支出計

金額

平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
153百万円	153百万円	100%	100%	132百万円	21百万円	116%

《出えん等先の内訳》

出えん等先	用途	出えん等額(※9)	
		平成28年度1Q	平成27年度1Q
指定再資源化機関	離島対策等支援事業	153百万円	132百万円

※9 「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額

※10 他会計への繰入金支出の中科目間において、承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出から、未払再資源化預託金等利息支払支出へ17百万円の予算の流用を行った。なお、流用については、当財団会計規程にて、代表理事の承認を得て科目区分の大科目中の中科目間において流用することができるとしていることから、当該規定に基づき実施した。

(単位:百万円)

科目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
他会計への繰入金支出	153	△17	136
－承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出			
他会計への繰入金支出	-	17	17
－未払再資源化預託金等利息支払支出			

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入

再資源化預託金等特定資産取崩収入

金額

平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
14,067百万円	55,147百万円	26%	27%	14,417百万円	△350百万円	98%

【実績の進捗状況】

特定資産取崩収入の進捗率は、概ね想定どおり。

【平成27年度同期実績との比較】

特定資産取崩収入は、平成27年度同期実績を下回った。

2. 投資活動支出

①特定資産取得支出

再資源化預託金等特定資産組入支出

金額

平成28年度1Q				平成27年度1Q 実績(c)	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	進捗率(a)/(b)	想定進捗率		(a)-(c)	(a)/(c)
17,218百万円	62,570百万円	28%	27%	16,812百万円	406百万円	102%

【実績の進捗状況】

特定資産取得支出の進捗率は、概ね想定どおり。

【平成27年度同期実績との比較】

特定資産取得支出は、平成27年度同期実績を上回った。